

第1 請求の趣旨

- 1 被告ら は、原告に対し、**連帯して** 下記金員を支払え。
金 **200. 000**円
上記金員に対する**令和2年3月24**日から支払済みまで年●%の割合による遅延損害金
- 2 訴訟費用は被告ら の負担とする。
との判決及び仮執行の宣言を求める。

第2 紛争の要点 (請求の原因)

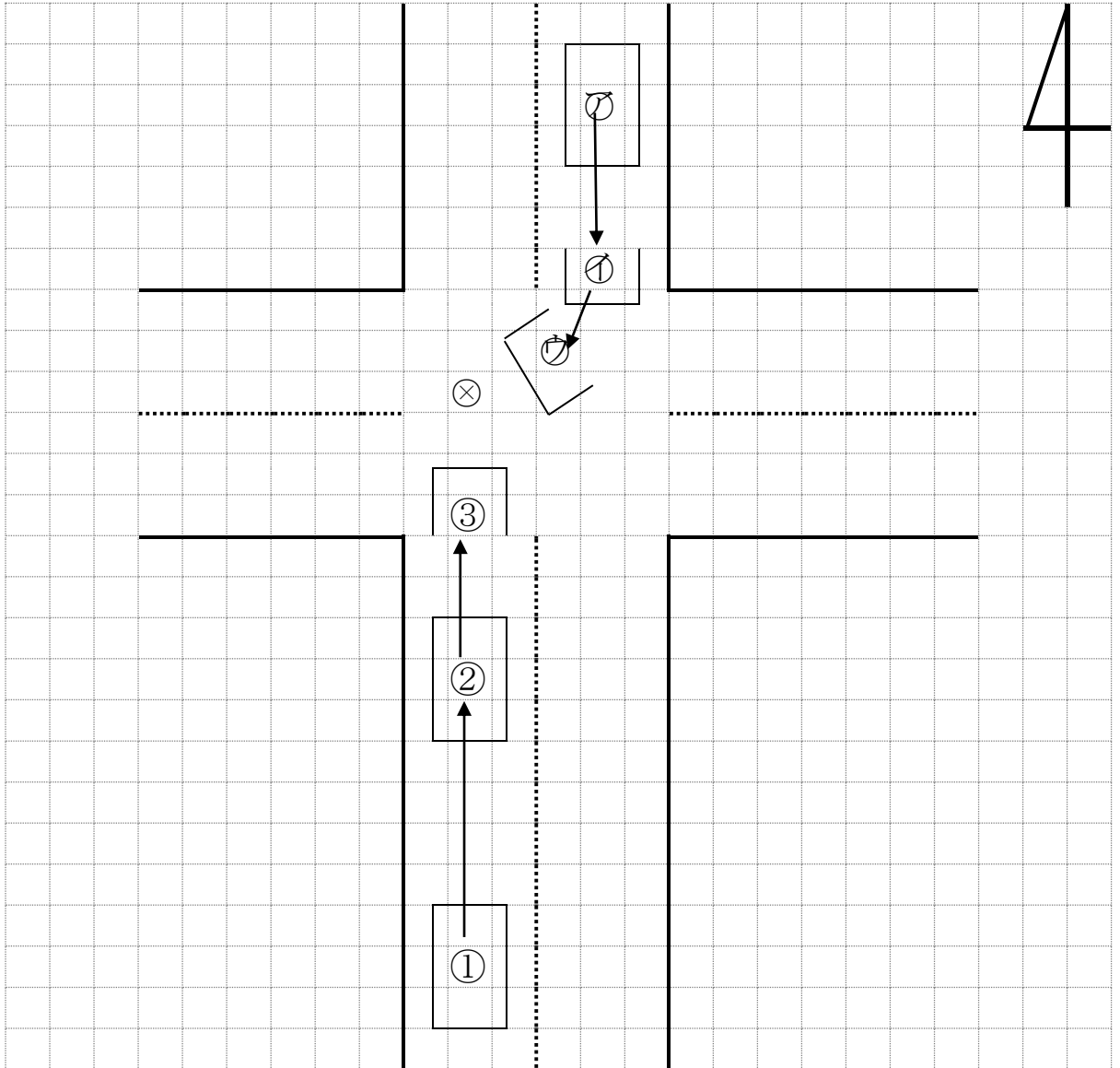
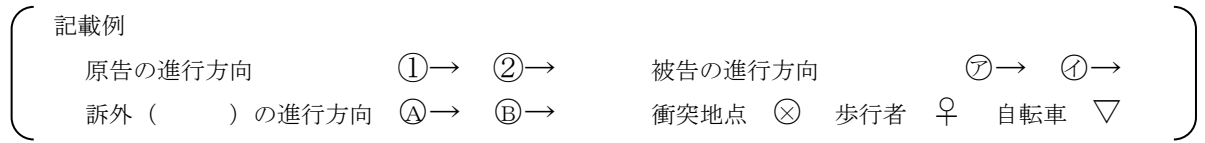
- 1 交通事故の発生 (事故状況は別紙事故状況説明図記載のとおり)
 - (1)発生日時 **令和2年3月24**日午前・後 **3時30**分頃
 - (2)発生場所 **名古屋市中区三の丸〇丁目〇番〇号 先道路上**
 - (3)原告の車両等
 - ①車種 普通乗用自動車 普通貨物自動車 自動二輪車
原動機付き自転車 自転車
 - ②運転者 原告 訴外_____
 - ③所有者 原告
訴外_____ (借主 所有権留保)
 - (4)被告の車両等
 - ①車種 普通乗用自動車 普通貨物自動車 自動二輪車
原動機付き自転車 自転車
 - ②運転者 被告 **名古屋一郎** 訴外_____
 - (5)事故態様 衝突 追突 接触
- 2 被告 の過失態様 前方不注視 センターラインオーバー 一時停止違反
無理な追越し 制限速度違反 信号無視
その他 (_____)
- 3 原告が上記事故によって受けた物的損害の内容
 - (1)修理代金 金 **150. 000**円
 - (2)その他 金 **50. 000**円 (**代車料1日5. 000円×10日分**)

合計額 金 **200. 000**円
- 4 弁済を受けた額 金 **0**円
- 5 被告 **名古屋 一 郎** 訴外_____
は、被告 **株式会社△△商事** の従業員であり、上記事故は同被告の業務執行中に発生したものである。

(別紙)

事故状況説明図 (見本)

1 事故現場における原告と被告の事故現場状況説明図



2 事故状況の説明

- ・最初に相手を発見した地点は ① その時の相手は ㉞
- ・危険を感じた地点は ③ その時の相手は ㉞
- ・ハンドルを 右 左 に切った地点は ○ その時の相手は ○
- ・ブレーキをかけた地点は ③ その時の相手は ㉞
- ・衝突 接触 追突 した地点は ⊗ その時の相手は ○
- ・ が 停止 転倒 した地点は ○
- ・ が 停止 転倒 した地点は ○